

1 客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要

- ・ 本校ではGPA制度を導入していないが、次のように算出方法を定め実施している。
- ・ 履修科目の評価点(100点満点)に当該科目の授業時間数を掛けて合計した数値を、履修科目の総授業時間数で割り平均値を算出。

■GPA等の客観的な指標の算出方法

(履修科目の評価点×その科目の授業時間数)の合計

履修科目の総授業時間数

- ・ 客観的な指標の数値により学年別に成績分布状況を把握し、授業の方法及び内容に役立てる。

2 卒業の認定に関する方針

・ ディプロマポリシー

次の学生像を介護福祉士育成の方針とする。

- (1) 高度な専門知識、実践の根本となる理論を身につけている。
- (2) 対象者本位のより良い生活支援(自立支援)を対象者の状況をしっかりと見極めて適切に提供できる。
- (3) 人間を深く理解した上で、対象者の尊厳を重んじることができる。

本校学則に定める第13条別表1の教育課程を全て履修し、当該科目の試験(論文等を含む)の成績、平素の学習状況及び出席状況を総合評価して合格した者に対し、学則第18条第3項に従い教員会の議を経て卒業(課程修了)の認定を行っている。